

一般社団法人佐賀青年会議所 2024年度基本方針

全国大会準備委員会 委員長 楠田 詞也

<p><b>委員会基本方針</b></p>	<p>2025年度第74回全国大会の開催に向けた準備を加速させ、終了後も街が発展し続けるための原動力となる大会構築に挑戦します。</p>
<p><b>委員会設置背景</b></p>	<p>会員数が100人に満たない地方の小規模LOMが、数日の間に、1万人を超える規模の大会を主管し、成功に導くためには、大会当日を含む開催運営に向けた人員の確保、来場者の交通アクセスや宿泊施設といった受け入れのキャパシティ等の多くの課題が山積しており、これらの課題について、解決策を模索し、その準備を整えていく必要があります。</p>
<p><b>委員会設置目的</b></p>	<p>全国規模の大会を開催するというだけでなく、全国大会に対して前向きに動く佐賀青年会議所メンバーを増やし、佐賀の限られた資源の中でもより大きな効果を生み出すための準備や、大会のために組織される全国大会実行委員会の運営が円滑に稼働するような準備を進めることを目的とします。</p>
<p><b>委員会事業概要</b></p>	<p>1.全国大会開催に向けた企画・準備(通年)</p> <p>全国大会の準備を加速するために、行政をはじめとする各種関係機関や県内LOM、九州地区内のLOMといった多くの関係者に対する情報共有やキャラバン等を通じて、各種関係機関に対して全国大会を活かした施策の展開や協働を促すことで、全国大会における効果的な事業や準備を具現化します。</p> <p>◆パートナー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 佐賀県、県内各市町(協働による協力)</li> <li>2) 各種団体、企業(協働による協力)</li> <li>3) (公社)日本青年会議所 社会グループ 全国大会運営会議</li> <li>4) (公社)日本青年会議所 九州地区協議会</li> <li>5) (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会</li> <li>6) (一社)福岡青年会議所</li> <li>7) (一社)神戸青年会議所</li> <li>8) 佐賀県民(包括連携先の学生を含むボランティアの方々)</li> </ol> <p>2.シニア総会の運営支援(1月)</p> <p>全国大会を見据え、これまで以上のシニア・クラブとの連携強化を図っていくために、シニア・クラブ総会においての連携や協力を行っていくことによって、シニア・クラブと現役の間において強固な信頼関係を築きます。</p> <p>◆パートナー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 佐賀青年会議所シニア・クラブ</li> </ol> <p>3.1年前対話集会の企画運営(3月)</p> <p>全国大会の準備を円滑に進めていくために、できるだけ大会当日に近い環境での現地調査や、全国大会運営会議とより良い関係を構築できるような対話集会を実施することで、本会を含む関係機関が佐賀大会をよりリアルに認識いただきながら前向きに事業を築き上げられる関係構築、主催である日本青年会議所や本年度開催地である福岡青年会議所と密に連携を取ることで、全国大会に向けた互いの認識合わせを行います。</p> <p>◆パートナー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 佐賀県、県内各市町(協働による協力)</li> <li>2) (公社)日本青年会議所 社会グループ 全国大会運営会議</li> <li>3) (公社)日本青年会議所 九州地区協議会</li> <li>4) (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会</li> <li>5) (一社)福岡青年会議所</li> <li>6) (一社)神戸青年会議所</li> </ol> <p>4.例会の企画運営(4月・11月)</p> <p>LOMメンバー一人ひとりが全国大会での役割を意識し行動できるようになるために、それぞれが全国大会の規模や効果を理解し、自分ごととして捉えられるようにすることで、メンバー一人ひとりの全国大会に対するモチベーションを向上させます。また、全国大会をきっかけに一般社団法人佐賀</p>

	<p>青年会議所や青年会議所そのもののブランディングを向上させるために、全国大会が開催されることや青年会議所の活動を改めて広く知ってもらうことで、佐賀に住み暮らす人々に青年会議所の存在意義を再認識してもらいます。</p> <p>◆パートナー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 佐賀青年会議所会員</li> <li>2) 佐賀青年会議所シニア・クラブ</li> <li>3) 佐賀県、県内各市町(協働による協力)</li> <li>4) 各種団体、企業(協働による協力)</li> <li>5) 佐賀県民(包括連携先の学生を含むボランティアの方々)</li> <li>6) (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会</li> </ol>
	<p>5.シニア交流事業の実施(5月)</p> <p>全国大会にかかる課題を現役とシニアという垣根を超えて共有し、早期に解決に向けた行動が起こせる体制を確立するために、現役とシニア・クラブのメンバーが互いを知ることができる交流の機会を提供することで、支援や協力をお願いしやすい関係づくりを行います。</p>
	<p>◆パートナー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 佐賀青年会議所シニア・クラブ</li> </ol>
	<p>6.全国大会開催に向けたJC会員並びに市民へ向けた機運醸成(通年)</p> <p>全国大会をより多くの人に関わり、その人々に良い影響を伝播するために、佐賀青年会議所の現役メンバー、全国のJCメンバー及び佐賀に住み暮らす人々に対して、全国大会の開催を周知や準備への関わりを増やすことで、大会開催に向けた機運を醸成します。</p>
	<p>◆パートナー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 佐賀青年会議所会員</li> <li>2) 佐賀青年会議所シニア・クラブ</li> <li>3) 佐賀県、県内各市町(協働による協力)</li> <li>4) 各種団体、企業(協働による協力)</li> <li>5) 佐賀県民(包括連携先の学生を含むボランティアの方々)</li> <li>6) (公社)日本青年会議所 社会グループ 全国大会運営会議</li> <li>7) (公社)日本青年会議所 九州地区協議会</li> <li>8) (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会</li> </ol>
その他事業計画	<p>佐嘉神社神幸祭参加者への支援(10月)</p>
拡大目標	<p>委員会5名(全体30名)</p>